


令和7年度 環境部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
環境部長 難波 彰生 	●使命 私たち環境部は、「人と自然が織りなすしあわせ実感都市 瀬戸内」の実現にむけて、第2次瀬戸内市環境基本計画において、市の将来像とする「豊かな自然と快適な暮らしが調和するまちづくり」を、市民、事業者との協働により推進します。 ●基本方針 ① ゼロカーボンシティの実現に向けて、地球温暖化防止の取り組みを進めます。 ② 5R(Refuse[リフューズ]・Reduce[リデュース]・Reuse[リユース]・Repair[リペア]・Recycle[リサイクル])活動を通じて、市民の環境意識を高め、ごみの減量化・資源化を推進します。 ③ 自然とのつながりを感じる郷土・里海づくり、飼い主のいない猫の繁殖抑制など、環境保全のための対策を推進し、市民生活の質の向上を図ります。 ④ 消費者被害の防止に向けた対策を進め、市民が安全に日常生活を送るための環境づくりにより、安全で安心できるまちづくりを推進します。	所管課	生活環境課、クリーンセンターかもめ、長船衛生センター、消費生活センター		
		人 員	正職員	会計年度 任用職員	合計
			14人	17人	31人
		一般会計	1,328,673 千円		
		特別会計	千円		
		計	1,328,673 千円		
		(うち人件費)	(164,059 千円)		

重点項目		内容	成果目標	進捗状況(9 月末)
1	地球温暖化防止 対策の推進	・重点対策加速化事業を活用して 市内の電力消費の脱炭素化を推進 します。	・住宅用脱炭素推進補助を行 い、市内の電気消費による二 酸化炭素の排出削減に取組 みます。	
			太陽光発電補助 目標 100 件 蓄電池補助 目標 80 件 電気自動車補助 目標 2 件 充放電設備補助 目標 1 件 高効率空調補助 目標 130 件 高効率給湯器補助 目標 25 件 ・事業者用脱炭素推進補助を 行い、市内の電気消費による 二酸化炭素の排出削減に取 組みます。 太陽光発電補助 目標 1,000kW 蓄電池補助 目標 90kWh 電気自動車カーシェア補助 目標 1 件 充放電設備補助 目標 1 件 高効率空調補助 目標 30 件	太陽光発電補助 13件 蓄電池補助 12件 電気自動車補助 0件 充放電設備補助 0件 高効率空調補助(7 月で申請締切) 158 件 高効率給湯器補助(6 月で申請締切) 25件 太陽光発電補助 412kW 蓄電池補助 0kWh 電気自動車カーシェア補助 0件 充放電設備補助 0件 高効率空調補助 13件

		<p>・脱炭素先行地域づくり事業「漁村農村から始める、地域で経済が循環する瀬戸内モデル」の実現に向けて、各種取り組みを推進します。</p>	<p>・瀬戸内市民電力株式会社との連携により、公共施設 5 件と市遊休地 2 カ所に太陽光発電設備等を新たに設置します。</p> <p>・先行エリアの住宅・事業所への太陽光発電設備の設置に対する補助を行い、先行エリアの電気消費による二酸化炭素の排出削減に取り組めます。 戸建住宅 10 件 事業所 1 件</p> <p>・公共施設の LED 化と高効率空調の導入を推進します。 LED 13 施設 空調 10 施設</p>	<p>・公共施設は、現地調査を実施し、今年度4件実施することとしました。瀬戸内市民電力株式会社が、8 月にプロポーザル方式により施工事業者を決定し、今年度中の完成に向けて工事に着手しました。</p> <p>・市遊休地は、中国電力ネットワークに系統接続申請を行い、接続までの工事期間が必要であることから、1カ所は来年度の実施、残り1カ所は令和10年度の実施予定となりました。</p> <p>・8月下旬に、先行エリアである玉津・裳掛各地区で住民代表者を対象とした説明会を開催しました。 今後は、先行エリアの希望者を対象に太陽光発電設備の導入を推進します。</p> <p>・LED 化は、2施設で工事に着手しています。他の施設についても、関係部署との調整や業者選定の準備に着手しています。</p> <p>・高効率空調は2施設で工事が完了しました。その他の 8 施設についても工事発注済みです。</p>
2	ごみの減量化及び資源化の促進	<p>・ごみの減量化・資源化を推進します。</p>	<p>・ごみの分別についての啓発活動を行います。 出前講座 15回 広報せとうちへの記事掲載 5回</p>	<p>・出前講座 2回 ・広報せとうちへの記事掲載 2回</p>

2			<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ分別アプリのダウンロード件数を1,000件増加させ、7,600件にします。 ・令和8年4月から始めるプラスチック資源の一括回収に向けて14地区で説明会を実施します。 ・生ごみ処理機購入補助事業の促進を行い、ごみの減量を図ります。 目標 57件 	<p>ごみ分別アプリのダウンロード件数は、466件増加して7,070件です。</p> <p>11月に市内4か所で環境衛生委員を対象とした説明会を開催します。その後、自治会や市民が集う場所等に出向いて、出前講座を開催します。</p> <p>交付件数 16件</p>
3	環境保全と市民生活の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主のいない猫の繁殖を抑制することにより、糞尿等による生活環境被害を防止し、併せて市民の動物に対する愛護意識の高揚を図ります。 ・河川の水質保全に向け、下水道計画区域外における合併処理浄化槽の整備を推進します。 ・海を起点とした環境保全への取り組みとして『地域おこし協力隊』の活用による市民を対象とした環境 	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主のいない猫の不妊去勢手術費の補助を行い、繁殖を抑制します。 目標 450匹 ・地域猫活動支援事業補助金5団体 ・合併処理浄化槽の設置を進めます。特に汲取り・単独浄化槽から合併浄化槽への転換を推進します。 目標 92基 うち転換目標 20基 ・3回以上の環境学習の機会を提供します。 	<p>申請 115匹</p> <p>0団体(複数団体から申請の相談を受付中)</p> <p>47基申請受付済み、今後も合併浄化槽への転換を推進していきます。</p> <p>申請 47基 うち転換 9基</p> <p>開催 4回</p>

		<p>学習の機会を増やします。</p> <p>・生活環境を保全するため、地域の環境悪化の要因となる、ばい煙、汚水、騒音、悪臭等を防止します</p>	<p>・苦情等があった場合には、状況に応じて、適切な指導を行います。</p>	<p>9月末現在で苦情に対する指導を 33 件実施しました。</p> <p>野焼き 5 件 悪臭 1 件 土地の適正管理 27 件</p>
4	消費者被害の防止	<p>・消費者被害に遭わないための消費者教育を推進します。また、詐欺被害に遭いやすい高齢者の方に啓発活動を行い、被害防止や被害の早期発見を目指します。</p>	<p>・消費者被害にあわないための豆知識を広報紙やホームページに掲載します。また、出前講座により、詐欺被害に遭いやすい高齢者の方に啓発を図ります。</p> <p>掲載の目標 10回 出前講座目標 6回</p> <p>・特殊詐欺の主な被害者である高齢者に対し、防犯機能付き電話機の購入費の一部を補助し、特殊詐欺の被害防止を図ります。</p> <p>目標 40台</p>	<p>広報せとうちへの掲載 6 回 出前講座 7 回</p> <p>申請 12 台</p>